

アンケート調査等結果報告書

平成28年11月21日

<目次>

- アンケート調査結果 1
- 聞き取り調査結果 27

【あなたの性別を教えてください】

回答者の約4割が男性、約6割が女性。

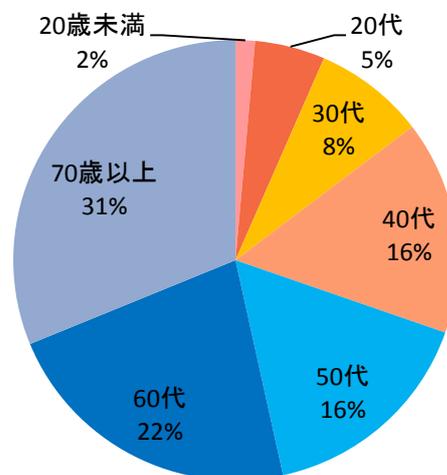
男性	202	38%
女性	323	62%



【あなたの年齢を教えてください】

回答者の約8割が40代以上で、そのうち半数以上を高年齢者（60代以上）が占める。

20歳未満	8	2%
20代	29	5%
30代	46	8%
40代	89	16%
50代	92	16%
60代	126	22%
70歳以上	177	31%

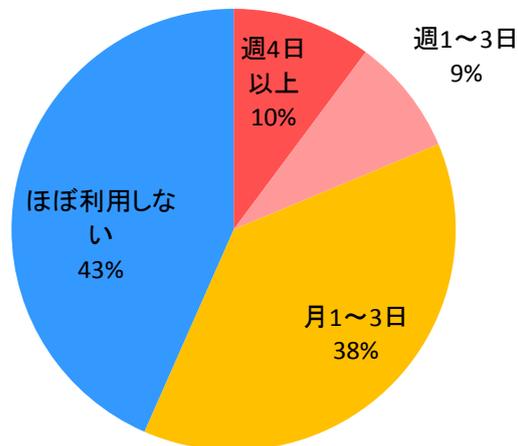


○ 南小樽駅の利用状況について

【南小樽駅の利用頻度を教えてください】

回答者の約6割が月に1回以上南小樽駅を利用している。

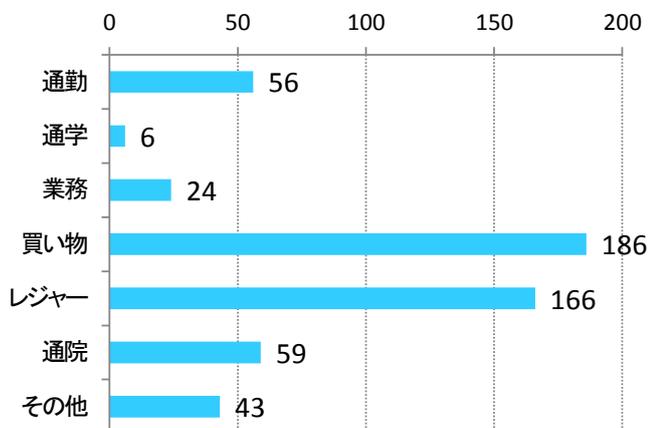
週4日以上	57	10%
週1～3日	48	9%
月1～3日	213	38%
ほぼ利用しない	244	43%



【南小樽駅の利用目的を教えてください（複数回答可）】

南小樽駅の利用目的は、買物やレジャー目的での利用が最も多く、次いで通勤や通院目的が多い。

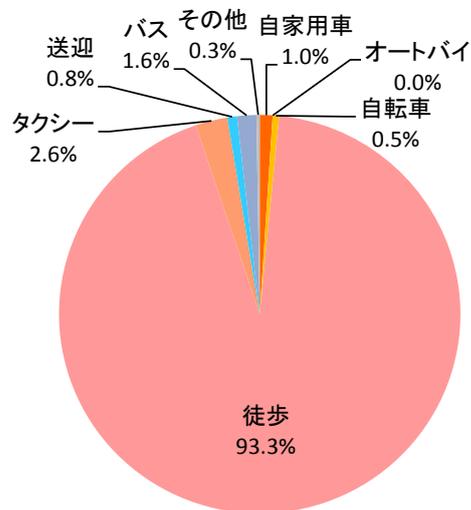
通勤	56
通学	6
業務	24
買い物	186
レジャー	166
通院	59
その他	43



【自宅から南小樽駅までの移動手段を教えてください】

回答者の9割以上が徒歩により駅まで移動している。

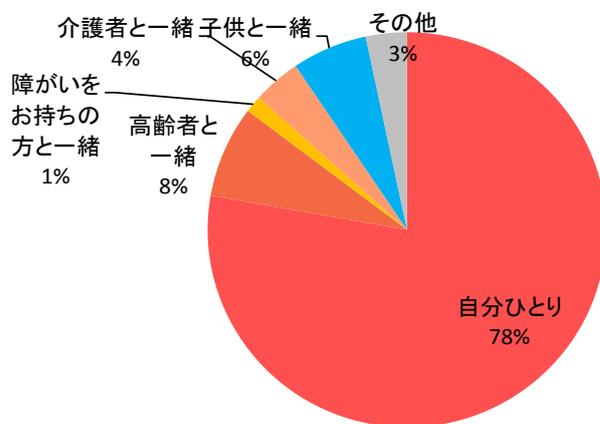
自家用車	4	1%
オートバイ	0	0%
自転車	2	1%
徒歩	361	93%
タクシー	10	3%
送迎	3	1%
バス	6	2%
その他	1	0%



【南小樽駅を利用する際の状況を教えてください】

駅を利用する際には、ひとりで利用することが最も多い。

自分ひとり	280	78%
高齢者と一緒に	21	8%
障がいをお持ちの方と一緒に	3	1%
介護者と一緒に	13	4%
子供と一緒に	21	6%
その他	12	3%

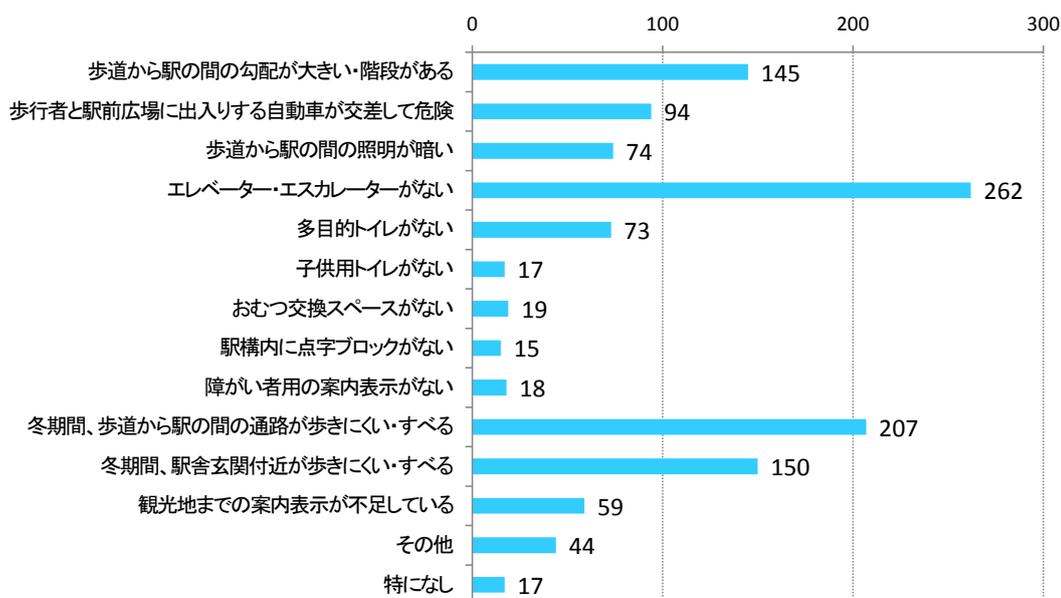


【南小樽駅を利用する際にお困りの点を教えてください（複数回答可）】

課題として最も多くあげられた項目は「エレベーター・エスカレーターがない」となっており、次いで「冬期間、歩道から駅への通路が歩きにくい・すべる」と「冬期間、駅舎玄関付近が歩きにくい・すべる」となっている。

駅前広場にかかる経路についても「歩道から駅の勾配が大きい・段差がある」が多くあげられている。

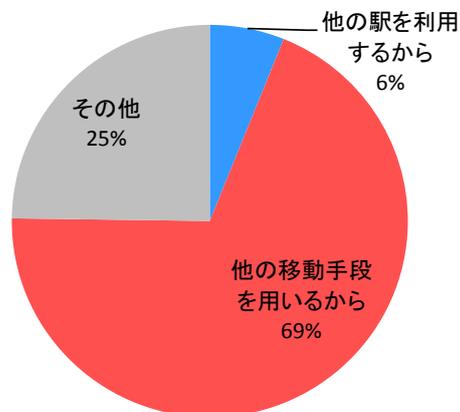
歩道から駅への勾配が大きい・階段がある	145
歩行者と駅前広場へ出入りする自動車が交差して危険	94
歩道から駅への間の照明が暗い	74
エレベーター・エスカレーターがない	262
多目的トイレがない	73
子供用トイレがない	17
おむつ交換スペースがない	19
駅構内に点字ブロックがない	15
障がい者用の案内表示がない	18
冬期間、歩道から駅への間の通路が歩きにくい・すべる	207
冬期間、駅舎玄関付近が歩きにくい・すべる	150
観光地までの案内表示が不足している	59
その他	44
特になし	17



【南小樽駅を利用しない理由を教えてください】

回答者の約7割が、「他の移動手段を用いるから」を理由としている。

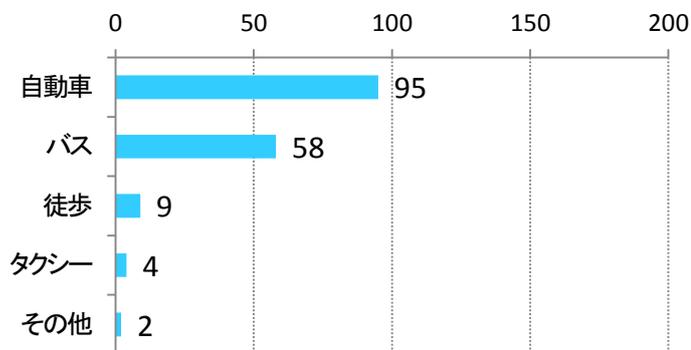
他の駅を利用するから	14	6%
他の移動手段を用いるから	159	69%
その他	57	25%



【南小樽駅（JR 利用）以外の移動手段を教えてください（複数回答可）】

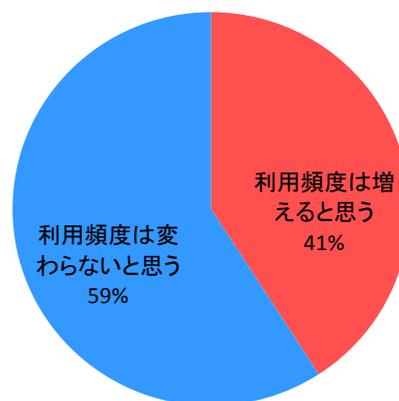
JR 以外の移動手段として、自動車が最も多く、次いでバスとなっている。

自動車	95
バス	58
徒歩	9
タクシー	4
その他	2



【南小樽駅がバリアフリー化された際に、駅の利用頻度に変化はありますか】
 回答者の4割以上が、駅がバリアフリー化されることにより、利用頻度が増えると回答している。

利用頻度は増えると思う	150	41%
利用頻度は変わらないと思う	217	59%

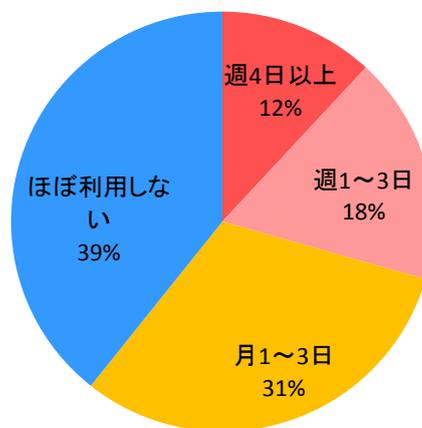


○ 市道住吉線の利用状況について

【市道住吉線を徒歩で利用することがありますか】

回答者の約6割が、月に1回以上は徒歩で市道住吉線を利用している。

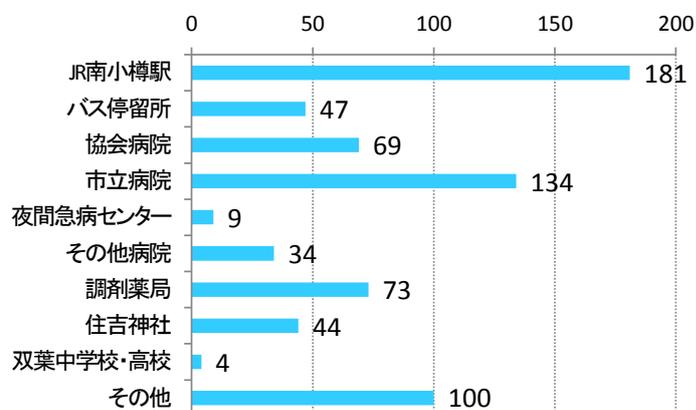
週4日以上	65	12%
週1~3日	96	18%
月1~3日	171	31%
ほぼ利用しない	215	39%



【市道住吉線を利用して訪れる施設を教えてください（複数回答可）】

市道住吉線を利用して訪れることが多い施設は南小樽駅がもっとも多く、病院、薬局、バス停留所と続いている。

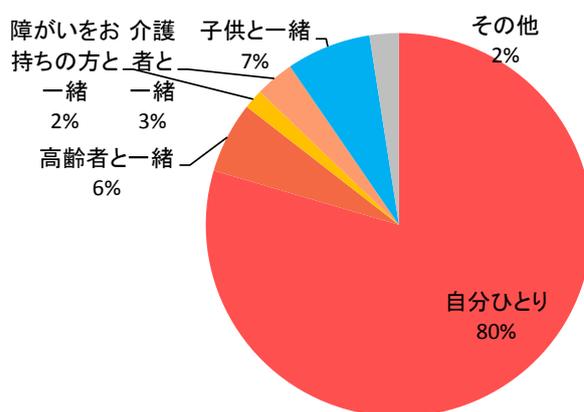
南小樽駅	181
バス停留所	47
協会病院	69
市立病院	134
小樽市夜間急病センター	9
その他病院	34
調剤薬局	73
住吉神社	44
双葉中学校・高等学校	4
その他	100



【市道住吉線を利用する際の状況を教えてください】

市道住吉線を利用する際には、ひとりで利用することが最も多いが、高齢者と一緒や、子供と一緒に利用する場合もある。

自分ひとり	292	80%
高齢者と一緒	22	6%
障がいをお持ちの方と一緒に	6	2%
介護者と一緒に	12	3%
子供と一緒に	26	7%
その他	9	2%

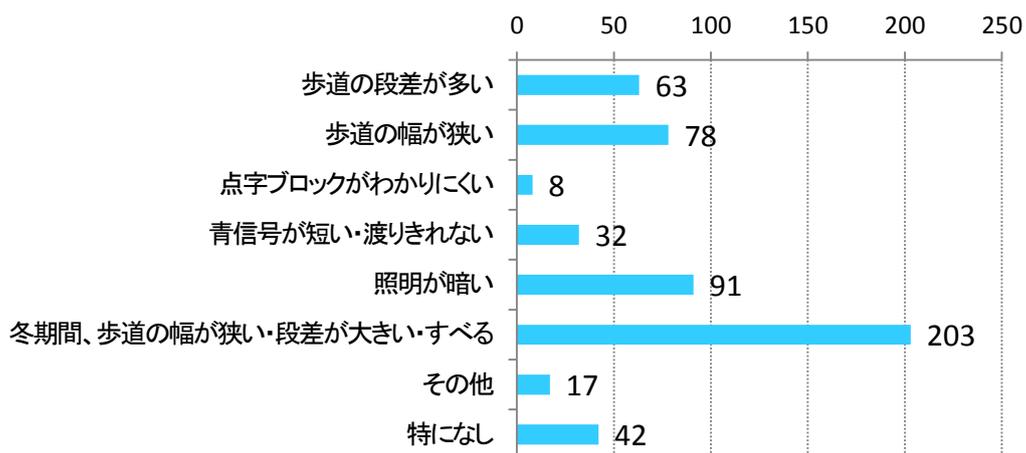


【市道住吉線を利用する際にお困りの点を教えてください（複数回答可）】

市道住吉線の課題として、「冬期間、歩道の幅が狭い・段差が大きい・すべる」といった冬期に関する課題が最も多くあげられた。

次いで、「照明が暗い」、「歩道の幅が狭い」、「歩道の段差が多い」があげられた。

歩道の段差が多い	63
歩道の幅が狭い	78
点字ブロックがわかりにくい	8
青信号が短い・渡りきれない	32
照明が暗い	91
冬期間、歩道の幅が狭い・段差が大きい・すべる	203
その他	17
特になし	42



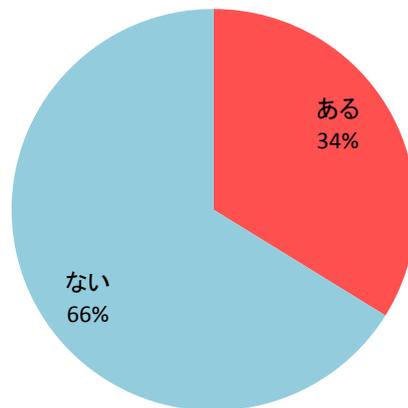
【市道住吉線を利用する際に以下の危険を感じたことがありますか】

①段差があり、よくつまずく

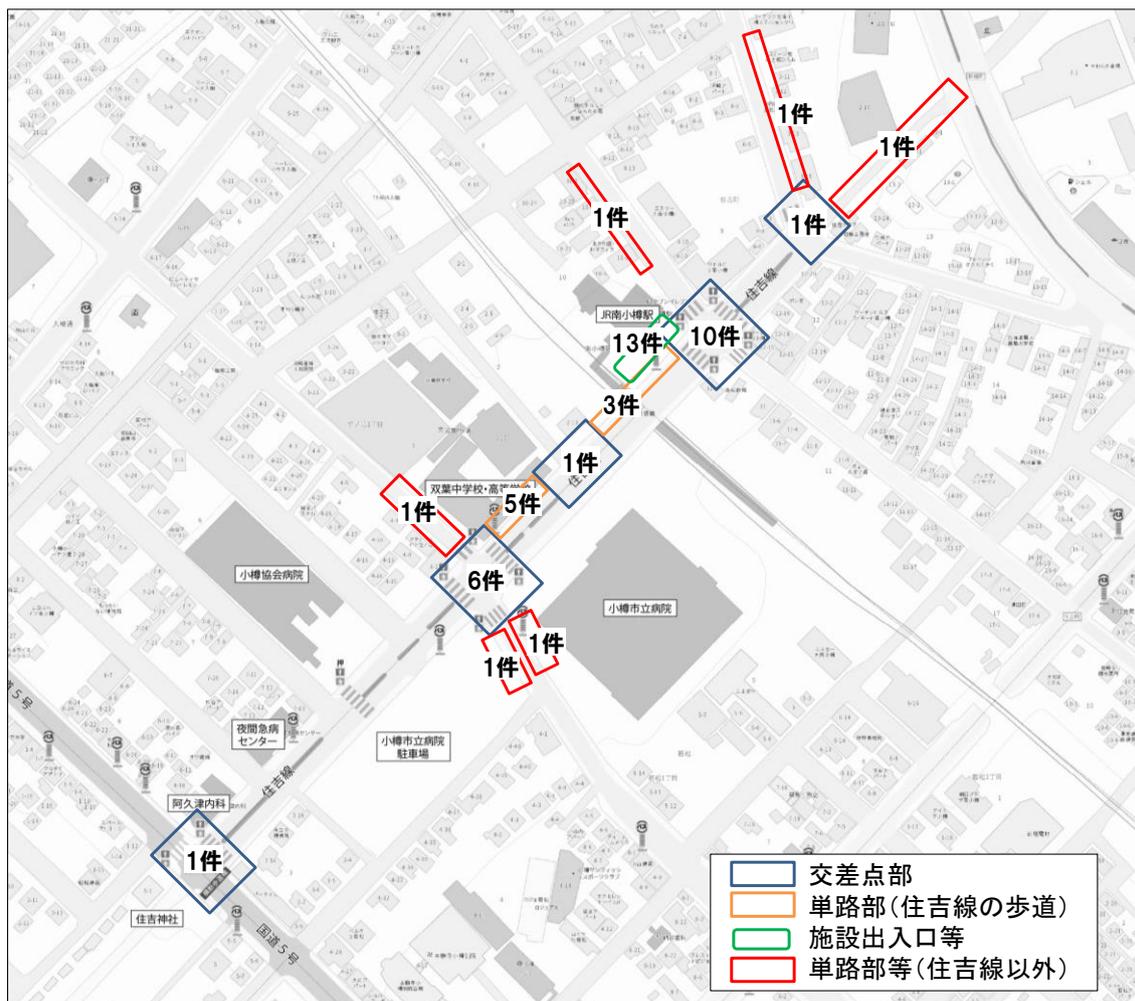
回答者の約3割が、段差でよくつまずいた経験がある。

具体的な箇所としては、駅前広場が最も多く、次いで南小樽駅前の交差点となっている。

ある	92	34%
ない	180	66%



○ 危険を感じた具体的な場所と回答件数

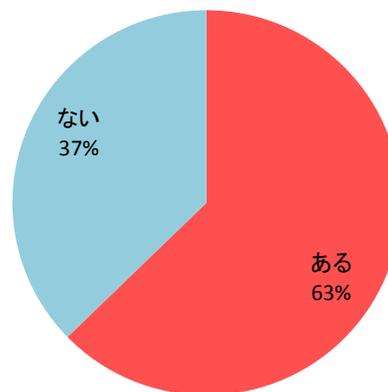


②勾配があり、すべる

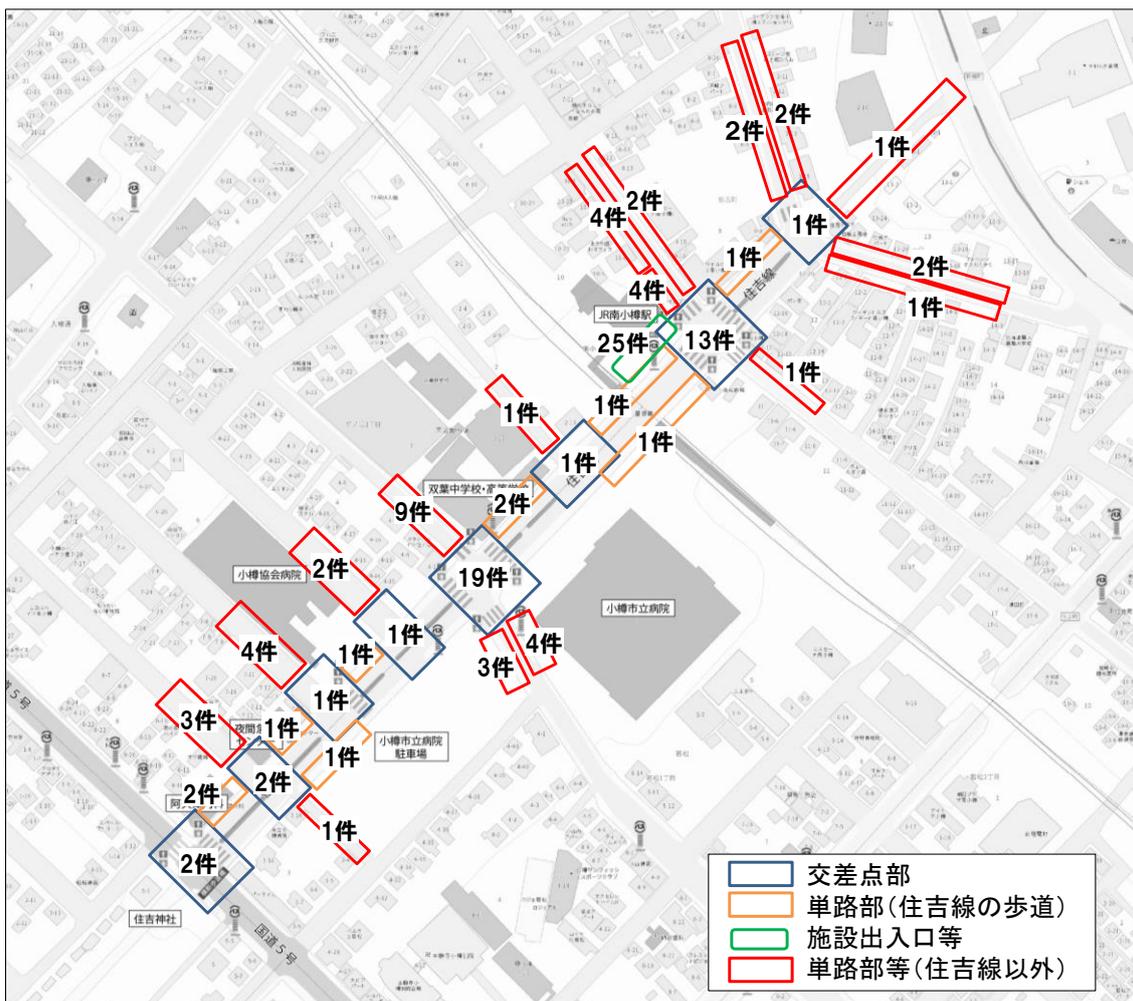
回答者の約6割が勾配によりすべった経験がある。

具体的な箇所としては、駅前広場が最も多く、次いで小樽市立病院、双葉中学校・高等学校前の交差点、南小樽駅前の交差点となっている。

ある	185	63%
ない	110	37%



○ 危険を感じた具体的な場所と回答件数

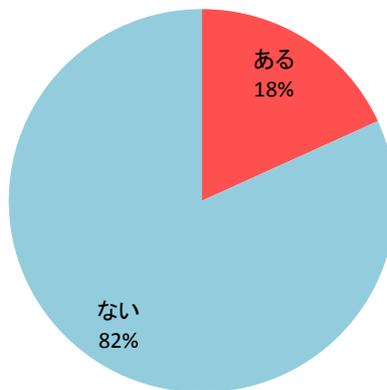


④信号の青時間が短く、時間内に渡り切れない

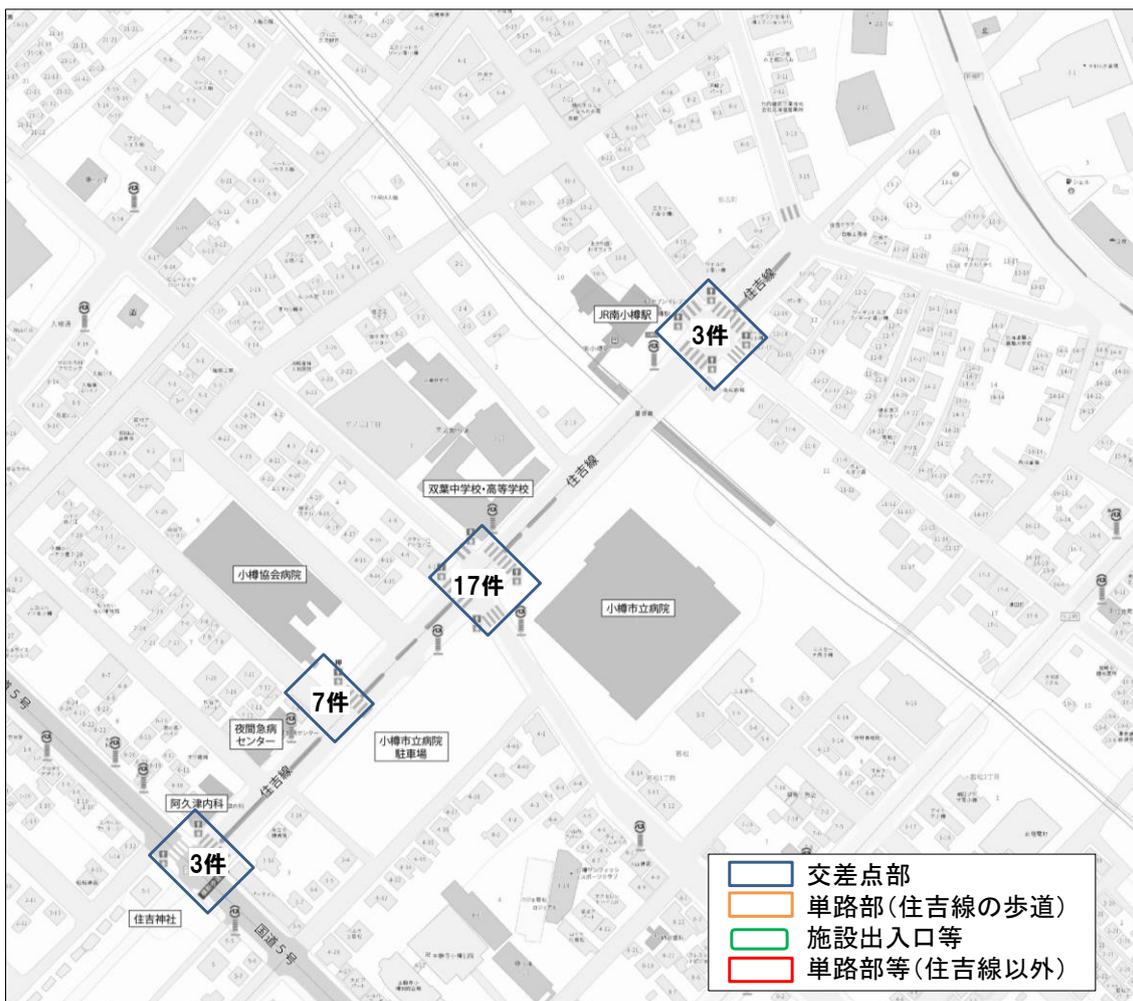
回答者の約2割が信号の青時間内に渡り切れない経験をしたことがある。

具体的な箇所としては、小樽市立病院、双葉中学校・高等学校前の交差点が最も多く、次いで小樽協会病院前の押しボタン式の信号機となっている。

ある	46	18%
ない	207	82%



○ 危険を感じた具体的な場所と回答件数

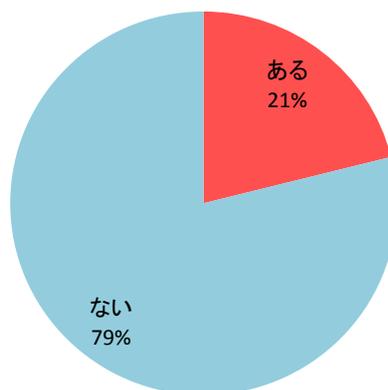


⑤見通しが悪く、自動車や自転車と衝突しそうになる

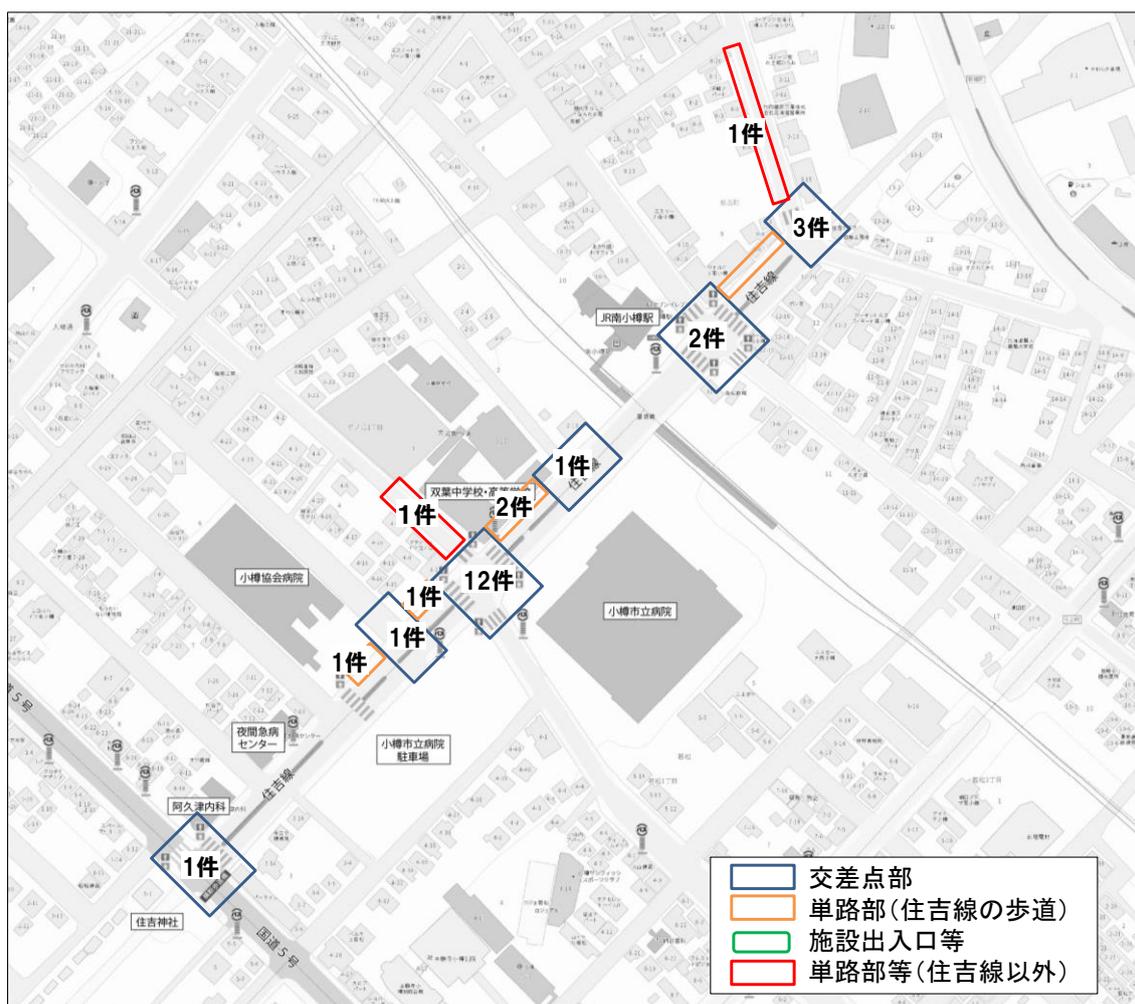
回答者の約2割が見通しが悪く、自動車や自転車と衝突しそうになった経験がある。

具体的な箇所としては、小樽市立病院、双葉中学校・高等学校前の交差点が最も多くなっている。

ある	53	21%
ない	198	79%



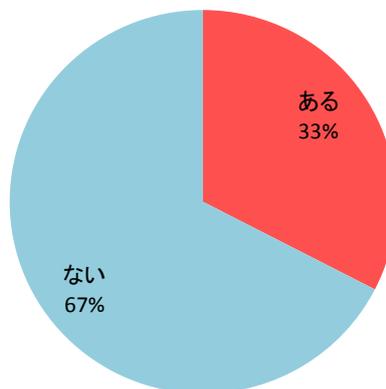
○ 危険を感じた具体的な場所と回答件数



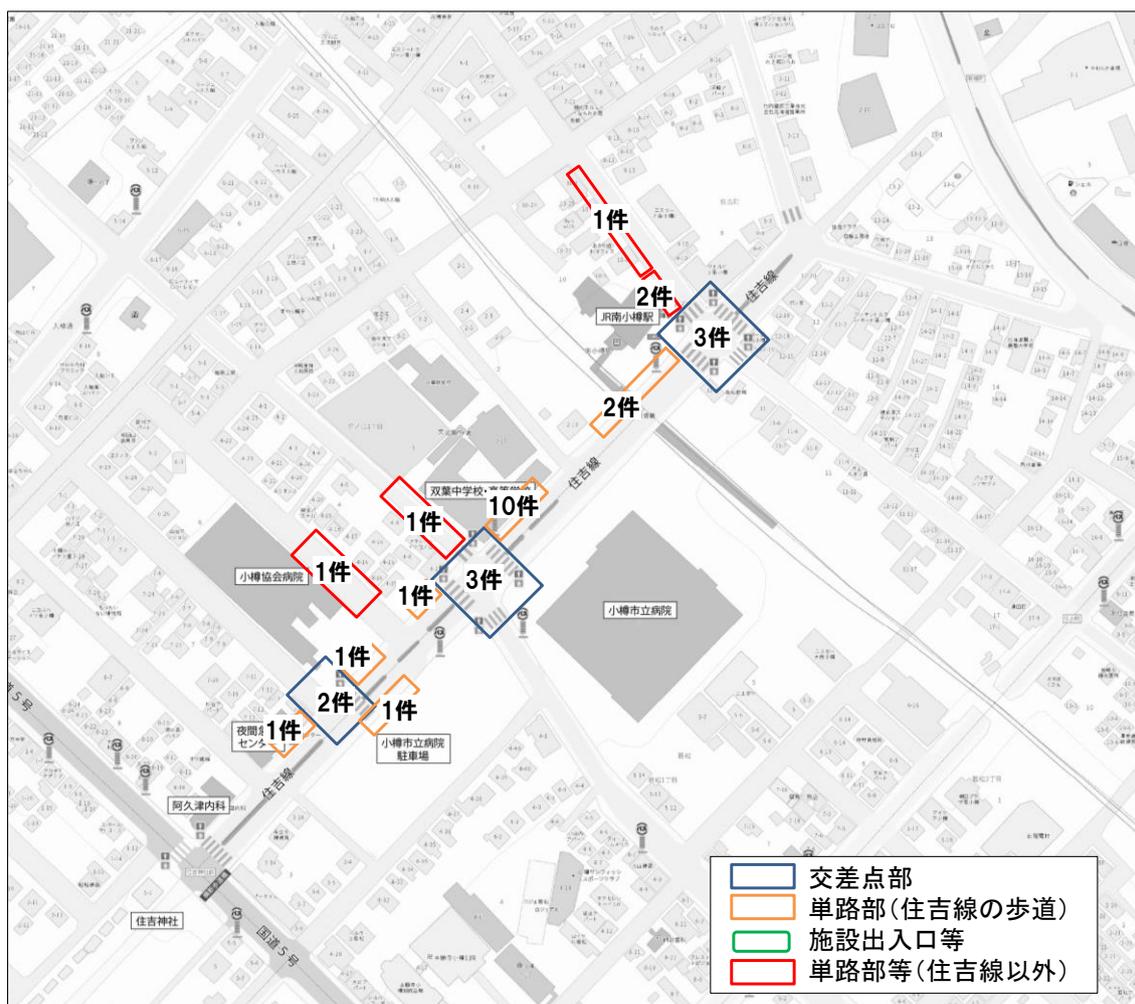
⑥歩道を通行する自転車と衝突しそうになる

回答者の約3割が歩道上で自転車と衝突しそうになる経験をしたことがある。
 具体的な箇所としては、双葉中学校・高等学校前の歩道が最も多くなっている。

ある	84	33%
ない	174	67%



○ 危険を感じた具体的な場所と回答件数

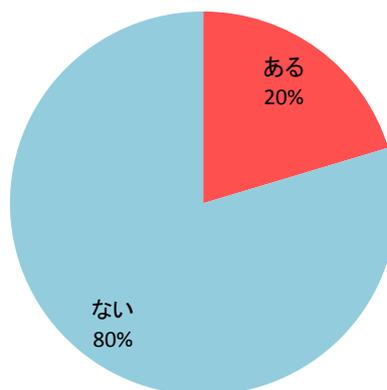


⑧信号無視をする自動車や自転車と衝突しそうになる

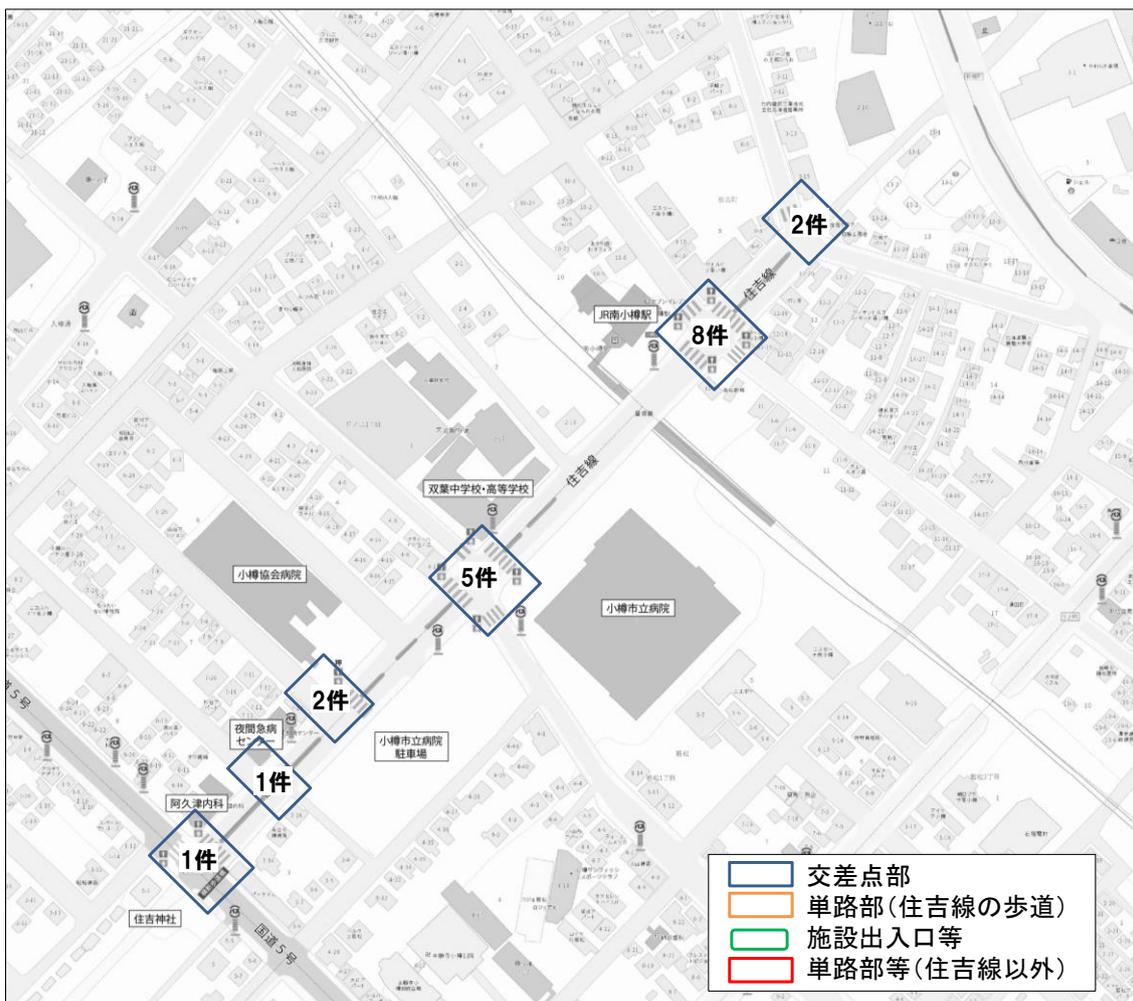
回答者の約2割が信号無視をする自動車や自転車と衝突しそうになる経験をしたことがある。

具体的な箇所としては、南小樽駅前の交差点が最も多く、次いで小樽市立病院、双葉中学校・高等学校前の交差点となっている。

ある	50	20%
ない	196	80%



○ 危険を感じた具体的な場所と回答件数



⑨その他、感じたことのある危険事象（フリーアンサー）

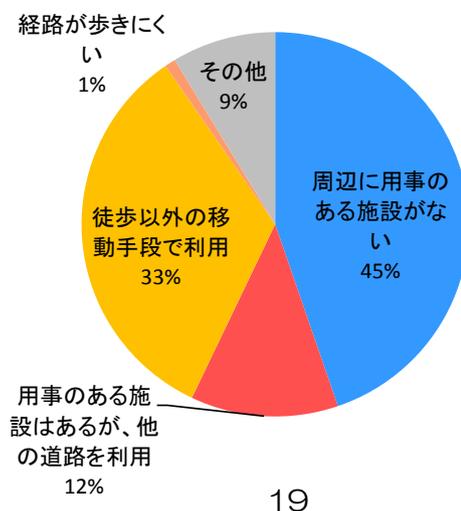
路上駐車車両	いつも車が停車・駐車して見通しが悪い。車道が狭くて危険。
	いつも車が止まっているため、車道に出て歩く事があり危ない。駐禁にしてほしい。バスが通るので。
	車の駐車（特に冬）
	観光バスが停車して、見通しが悪い。
	駐車が多い
	路上駐車がとても多く、車道を歩かざるを得ない時が頻繁にある。
一時停止のない交差点・信号のない交差点	三叉路で築港方面から一時停止がないので、スピードの車が来た場合、危険な目に度々合った（若林商店前）。
	横断歩道を渡ろうとしてもほとんどの車が止まらない。
冬期の課題	冬の三叉路は雪により目通しが悪い
	冬期間、除雪・排雪をもっとしてほしい。雪山が高く、危険である。
	冬は歩道がなくなる。玄関前の雪を歩道に積み、車道を歩いて滑ったりひかれそうになる。
	冬の時、道幅が狭い為トラックとすれ違いそうになり危ない。
	歩道橋の足下が狭く、雪が積もると車道に出る
	冬季、屋根の雪を気にして通る
	冬期間、歩道がツルツルになりやすいと思う
	冬道の除雪があまり良くないと思います。
	歩道から南樽駅に入るまでの階段や坂が冬は滑りやすい
	雪が積もると、歩く幅が狭くなり歩けない
	冬期の除雪をしっかりとってほしい。
	冬期は駅の周辺の路面で滑って、怖いと思った事はあります。
冬季の歩道の狭さ	
左折自動車と直進車両の錯綜	信号付近（樽病に入る車）信号が近く、後ろの車が危険
自動車と歩行者錯綜	南小樽駅前に入出入りする車両と接触しそうになる
	駐車場を待っている車で横断が怖い
歩道上の障害物	歩道上に電信柱があり、車道に出なければ歩けない。冬、雪で歩けない。
照明	街灯が少ないので、夜道は危険だと思う

自動車の速度	南樽市場方面から生協南店にかけて通行量も多いが、スピードの出し過ぎも目立つ。
路面の凹凸	道がデコボコしている
	歩道がデコボコで危ない。転びそうになる。
歩道がない路線	協会病院周辺は歩道と道路が一緒になっている道が多い
乱横断	横断歩道の無い車道を横断する歩行者が多い。特に病院付近。 病院や薬局の正面と横断歩道がずれていると感じる。横断歩道ではないところで道路を渡っている人が多いと思う。
自転車の逆走	自転車が車道を逆走しているのをよく見かける。危険。
ルール・マナー	ウインカーを出さずに曲がる車がいる
	歩道を走る車がいる
	歩きタバコの人がいって迷惑している。
その他	カラス
	坂道
	鉄橋上の風が強く、道路が滑る
	協会病院の駐車場の出入り口が危険

【市道住吉線を利用しない理由を教えてください】

市道住吉線を利用しない理由として「周辺に用事のある施設がない」が最も多く、次いで「徒歩以外の移動手段で利用する」が多い。

周辺に用事のある施設がない	98	45%
用事のある施設はあるが、他の道路を利用	27	12%
徒歩以外の移動手段で利用	73	33%
経路が歩きにくい	2	1%
その他	19	9%



【調査結果のまとめ】

南小樽駅及び市道住吉線は、南小樽駅周辺地区の居住者にとってよく利用されている施設となっている。

駅を利用する人の移動手段は、9割以上が徒歩であり、また、市道住吉線を徒歩で移動する人の利用目的は、駅までが最も多く、次いで病院となっている。

施設の課題では、南小樽駅については「エレベーター・エスカレーターがない」ことが最も多く、次いでトイレに関する課題が多くあげられた。ただし、課題となっているこれらの設備がバリアフリー化された場合に、駅を利用する機会が増えるとした人は4割にのぼった。

駅から道路（歩道）までの駅前広場にかかる経路については、勾配がきついことや階段があること及び冬期の歩行環境の悪化についての指摘が多くあげられた。

市道住吉線の課題については、冬期の歩行環境の悪化についての指摘が最も多く、次いで歩道の幅の狭さ、段差の多さ、夜間の照明の暗さに関する指摘が多かった。

特に、利用者の3割以上が「段差が多くつまずきやすい」と感じており、6割以上が「勾配がきつくすべりやすい」と感じている。また、その他の課題として、路上駐停車や乱横断などのマナーに関する指摘があった。

バリアフリーに関するアンケート調査票

問1. あなたご自身のことについてお伺いします。

※回答にあたっては、該当する選択肢の番号を○で囲ってください。

1-1. あなたの性別と年齢を教えてください。

性別 1. 男性 2. 女性 年齢 1. 20 歳未満 2. 20 代 3. 30 代 4. 40 代 5. 50 代 6. 60 代 7. 70 歳以上

1-2. あなたの居住地を教えてください。

1. 住吉町 2. 住ノ江1丁目 3. 住ノ江2丁目 4. 若松1丁目 5. 若松2丁目 6. 奥沢1丁目 7. 新富町 8. 信香町 9. 有幌町
10. 入船1丁目 11. 入船2丁目 12. 花園3丁目 13. 相生町 14. 築港 15. その他 ()

1-3. あなたの職業を教えてください。

1. 会社員 2. 公務員 3. 自営業 4. 主夫・主婦 5. 学生 6. 無職 7. その他 ()

問2. JR南小樽駅（以下、「駅」といいます）の利用状況についてお伺いします。**2-1. 駅の利用頻度を教えてください。（該当する項目を1つ選んでください）**

1. 週4日以上 2. 週1～3日 3. 月1～3日 4. ほぼ利用しない（4. を選択した方は裏面、問2-6へ）

2-2. 上記2-1で「1.週4日以上」、「2.週1～3日」、「3.月1～3日」と回答した方へお伺いします。

駅の利用目的を教えてください。（該当する項目をすべて選んでください）

1. 通勤 2. 通学 3. 業務 4. 買い物 5. レジャー（遊び・飲食・散策等） 6. 通院 7. その他 ()

2-3. 駅まで（駅から）の主な移動手段を教えてください。（該当する項目を1つ選んでください）

1. 自家用車 2. オートバイ 3. 自転車 4. 徒歩 5. タクシー 6. 送迎 7. バス 8. その他 ()

※アンケートは裏面へ続きます

バリアフリーに関するアンケート調査票

2-4. 駅を利用する際は、どのような状況が多いですか。(該当する項目を1つ選んでください)

1. 自分ひとりで利用する 2. 高齢者と一緒に利用する 3. 障がいをお持ちの方と一緒に利用する
 4. ご自身に障がいがあり、介護者と一緒に利用する 5. 子供と一緒に利用する 6. その他 ()

2-5. 駅を利用する際にお困りの点を教えてください。(該当する項目をすべて選んでください)

1. 歩道から駅の間勾配が大きい・階段がある 2. 歩行者と駅前広場に入入りする自動車と交差して危険 3. 歩道から駅の間照明が暗い
 4. エレベーター・エスカレーターがない 5. 多目的 (バリアフリー対応) トイレがない
 6. 子供用トイレがない 7. おむつ交換スペースがない 8. 駅構内に点字ブロックがない 9. 障がい者用の案内表示がない
 10. 冬期間、歩道から駅の間通路が歩きにくい・すべる 11. 冬期間、駅舎玄関付近が歩きにくい・すべる
 12. 観光地までの案内表示が不足している
 13. その他 () 14. 特になし

問3へ進んでください

2-6. 前頁2-1で「4. ほぼ利用しない」と回答した方へお伺いします。
 駅を利用しない理由を教えてください。(該当する項目を1つ選んでください)

1. 他の駅を利用するから 2. 他の移動手段を用いるから (具体的な移動手段:)
 3. その他 ()

2-7. 今後、エレベーターなどの整備が進み、駅がバリアフリー化された場合、利用頻度に変化はありますか。
 (該当する項目を1つ選んでください)

1. 利用頻度は増えると思う 2. 利用頻度は変わらないと思う

※アンケートは次頁へ続きます

バリアフリーに関するアンケート調査票

問3. JR南小樽駅周辺地図に ■■■ で示した道路 (①住吉神社～②JR南小樽駅～③三叉路) までの道路、以下「経路」といいます) についてお伺いします。



図：JR南小樽駅周辺地図

3-1. 経路を「徒歩」で利用することがありますか。
(該当する項目を1つ選んでください)

1. 週4日以上	2. 週1～3日	3. 月1～3日
4. ほぼ利用しない (4. を選択した方は次頁、問3-7へ)		

3-2. 上記3-1で「1. 週4日以上」、「2. 週1～3日」、「3. 月1～3日」と回答した方へお伺いします。

経路を利用して訪れる施設または使用する施設を教えてください。
(該当する項目をすべて選んでください)

1. JR南小樽駅	2. バス停留場 (よく使う停留場名: _____)		
3. 小樽協会病院	4. 小樽市立病院	5. 小樽市夜間急病センター	
6. その他病院	7. 調剤薬局	8. 住吉神社	9. 双葉中学校・高校
10. その他 (_____)			

3-3. 経路を利用する際は、どのような状況が多いですか。(該当する項目を1つ選んでください)

1. 自分ひとりで利用する	2. 高齢者と一緒に利用する	3. 障がいをお持ちの方と一緒に利用する		
4. ご自身に障がいがあり、介護者と一緒に利用する			5. 子供と一緒に利用する	6. その他 (_____)

※アンケートは裏面へ続きます

バリアフリーに関するアンケート調査票

3-7. 前頁 3-1 で「4.ほぼ利用しない」と回答した方へお伺いします。

経路を利用しない理由を教えてください。(該当する項目を1つ選んでください)

1. 周辺に用事のある施設がない	2. 用事のある施設はあるが、他の道路を利用する	3. 徒歩以外の移動手段で利用する
4. 経路が歩きにくい(具体的に: _____)	5. その他 (_____)	

問 4. 今後の小樽市のバリアフリーに関するご意見があればご記入ください(自由回答)。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

ご回答頂いた用紙は、**10月27日(木)までに郵便ポストに投函してください。**

【アンケートに関するお問い合わせ】
 (受託者)株ドコーン 交通部 都心交通企画室
 (担当)山本純江、中山拓弥
 TEL011-801-1520

● 聞き取り調査結果

【聞き取り調査の目的】

南小樽駅周辺地区においてバリアフリーを進めるにあたり、南小樽駅及び周辺路線の課題を把握するため、南小樽駅の利用者を対象として、聞き取りによるアンケート調査を実施した。

【聞き取り調査の概要】

- 調査期間
平成28年10月31日（月） 8：30～18：30
- 調査方法
調査員による聞き取り調査
- 調査場所
南小樽駅 待合室
- 回収数
200部（聞き取り調査のため回収率100%）

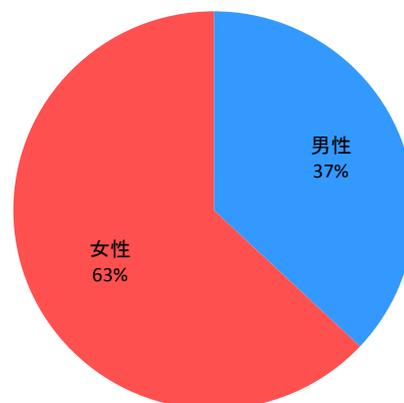
【聞き取り調査の様子】



【性別】

回答者の約4割が男性、約6割が女性。

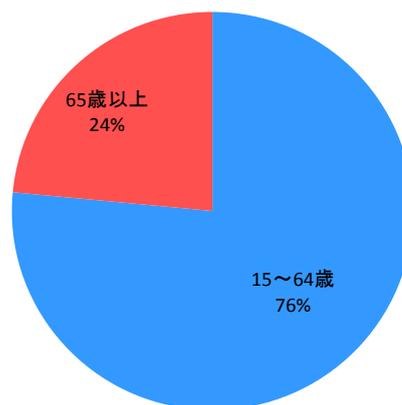
男性	74	37%
女性	126	63%



【年齢層】

回答者の約8割が15～64歳となり、約2割が65歳以上。

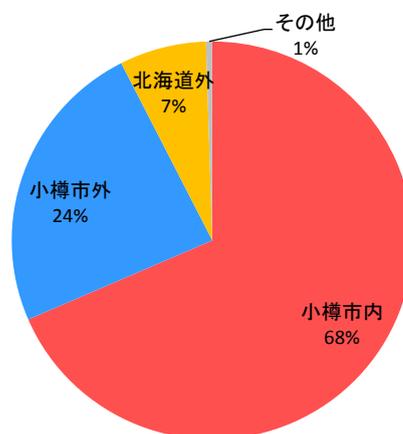
15～64歳	153	76%
65歳以上	47	24%



【どこからきましたか】

回答者の約7割が小樽市内からの利用であり、約3割が市外からの利用となっているが、道外からの利用も約1割となっている。

小樽市内	137	68%
小樽市外	48	24%
北海道外	14	7%
その他	1	1%

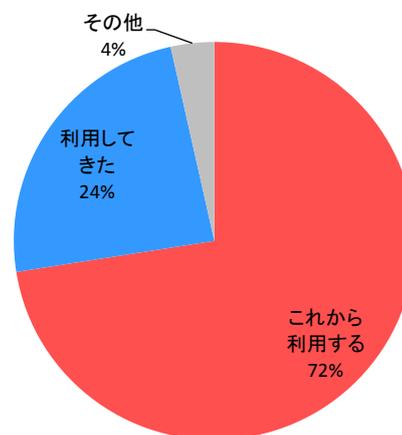


【南小樽駅の利用状況を教えてください】

○ 利用状況

回答者のうち、約7割がこれから利用する人であり、約3割が利用してきた人及びその他となっている。

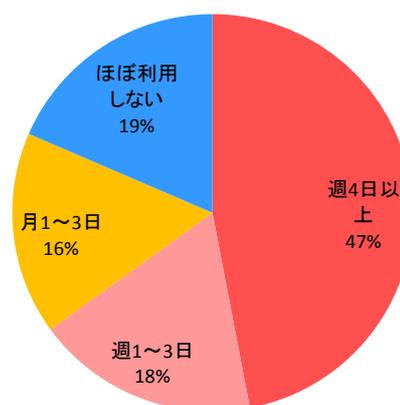
これから利用する	145	72%
利用してきた	48	24%
その他	7	4%



○ 利用頻度

回答者の約8割が月に1回以上南小樽駅を利用しており、約半数が週に4日以上利用している。

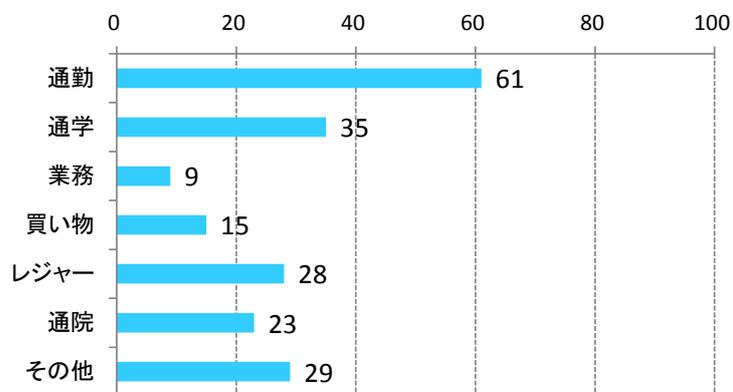
週4日以上	94	47%
週1～3日	36	18%
月1～3日	33	16%
ほぼ利用しない	37	19%



○ 利用目的（複数回答可）

駅の利用目的としては通勤・通学が最も多く、次いでレジャー、通院となっている。

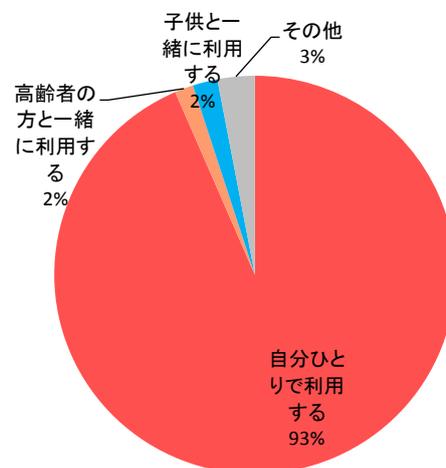
通勤	61
通学	35
業務	9
買い物	15
レジャー	28
通院	23
その他	29



○ 利用状況

駅を利用する際には、ひとりでの利用が最も多い。

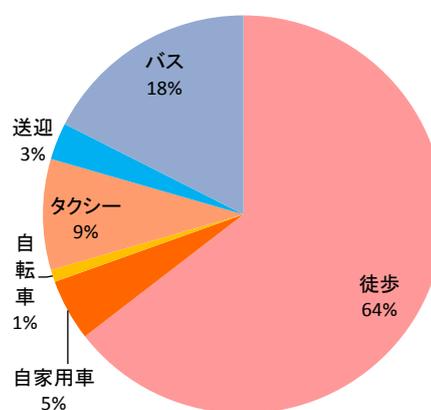
自分ひとりで利用する	187	93%
高齢者の方と一緒に利用する	3	2%
障がい者の方と一緒に利用する	0	0%
介護者と一緒に利用する	0	0%
子供と一緒に利用する	4	2%
その他	6	3%



○ 南小樽駅からの移動手段

駅までの移動手段は徒歩が6割以上となっており、続いてバスが約2割、タクシーが約1割となっている。

徒歩	129	64%
自家用車	10	5%
オートバイ	0	0%
自転車	2	1%
タクシー	18	9%
送迎	6	3%
バス	35	18%
その他	0	0%

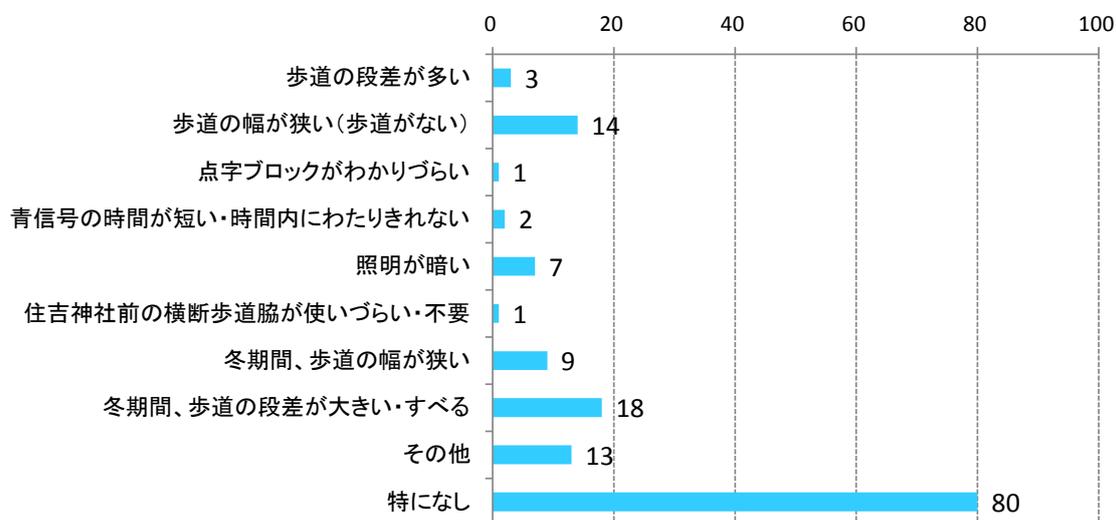


(南小樽駅から目的地間を徒歩で移動している方へ)

【南小樽駅から目的地間の道路でお困りの点を教えてください】

徒歩での移動の際に困っている点として最も多かったのは、「冬期間、歩道の段差が大きい・すべる」といった冬期の歩行環境の悪化に関する課題であり、続いて「歩道の幅が狭い」、「照明が暗い」が多かった。

歩道の段差が多い	3
歩道の幅が狭い(歩道がない)	14
点字ブロックがわかりづらい	1
青信号の時間が短い・時間内にわたりきれない	2
照明が暗い	7
住吉神社前の横断歩道脇が使いづらい・不要	1
冬期間、歩道の幅が狭い	9
冬期間、歩道の段差が大きい・すべる	18
その他	13
特になし	80



(南小樽駅から目的地間を徒歩で移動している方へ)

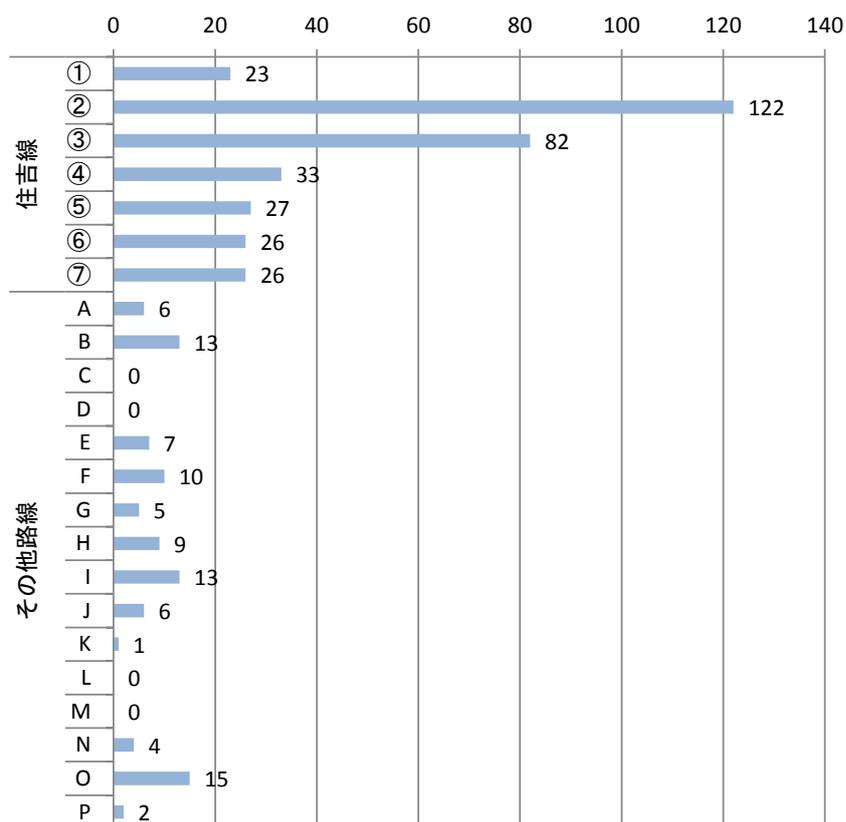
【南小樽駅から目的地間の移動経路をお教えてください】

○ 利用経路の集計 (N=129)

駅を利用する際に徒歩で移動する場合、市道住吉線を経由することが最も多く、特に駅～病院間の利用の多さが目立った。

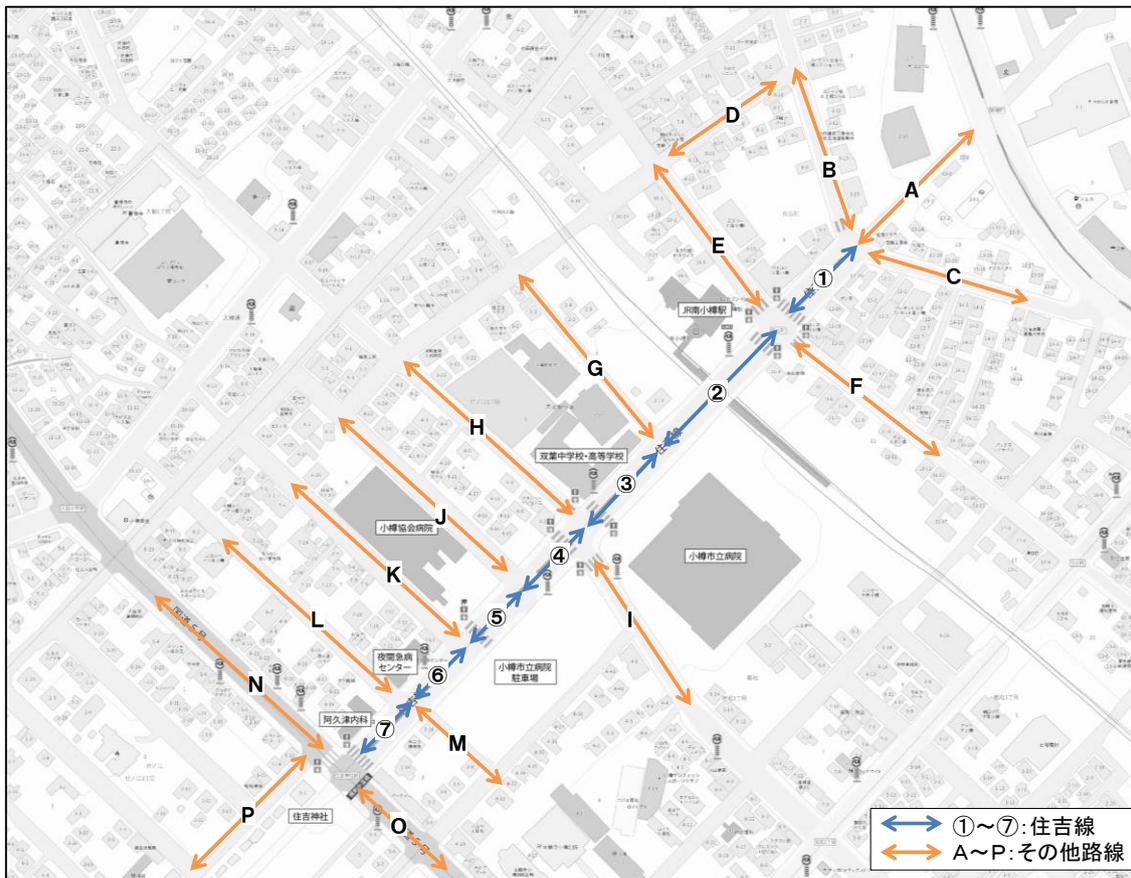
路線名	路線番号	件数
住吉線	①	23
	②	122
	③	82
	④	33
	⑤	27
	⑥	26
	⑦	26

路線名	路線番号	件数
その他 路線	A	6
	B	13
	C	0
	D	0
	E	7
	F	10
	G	5
	H	9
	I	13
	J	6
	K	1
	L	0
	M	0
	N	4
	O	15
P	2	



※路線番号は次頁の経路番号図を参照

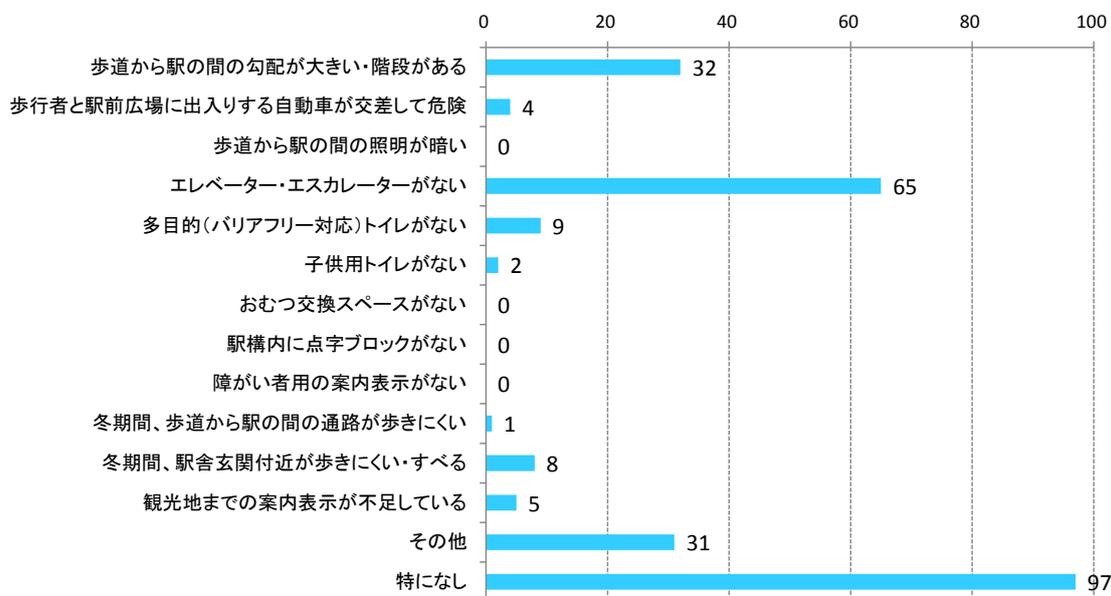
○ 経路番号図



【南小樽駅を利用する際にお困りの点を教えてください】

課題として最も多くあげられた項目は、「エレベーター・エスカレーターがない」となっており、続いて「歩道から駅のための勾配が大きい・階段がある」となっている。

歩道から駅のための勾配が大きい・階段がある	32
歩行者と駅前広場に入出入りする自動車が交差して危険	4
歩道から駅のための照明が暗い	0
エレベーター・エスカレーターがない	65
多目的（バリアフリー対応）トイレがない	9
子供用トイレがない	2
おむつ交換スペースがない	0
駅構内に点字ブロックがない	0
障がい者用の案内表示がない	0
冬期間、歩道から駅のための通路が歩きにくい	1
冬期間、駅舎玄関付近が歩きにくい・すべる	8
観光地までの案内表示が不足している	5
その他	31
特になし	97



【調査結果のまとめ】

南小樽駅を利用している人のうち約 4 割は週に 4 日以上の利用となっており、日常的な利用者が多いが、道外からの利用者の割合も 1 割弱であった。駅の利用目的では通勤・通学が最も多く、次いでレジャー、通院と続いた。

駅を利用する際の移動手段として最も多かったのは徒歩であり、利用者の約 6 割にのぼった。また、徒歩で移動する際の経路として、市道住吉線が最も多く利用されており、特に駅～病院間を利用する人が多かった。

駅の利用者が感じている課題としては、「エレベーター・エスカレーターがない」ことが最も多く、次いで「歩道から駅の間勾配が大きい・階段がある」が多かった。

【聞き取り調査 調査結果】

JR南小樽駅周辺地区のバリアフリーに関する聞き取り調査

※お答え頂いた内容につきましては、統計的に処理するとともに、本調査の目的以外には使用致しません。
調査期間 10月31日(月) 調査実施主体:小樽市建設部まちづくり推進課 受託者:株式会社ドーコン 交通部 都心交通企画室

問1: JR南小樽駅の利用状況を教えてください。

調査期間 10月31日(月) 調査実施主体:小樽市建設部まちづくり推進課 受託者:株式会社ドーコン 交通部 都心交通企画室

利用状況 ①.これから利用する ②.利用してきた ③.その他()

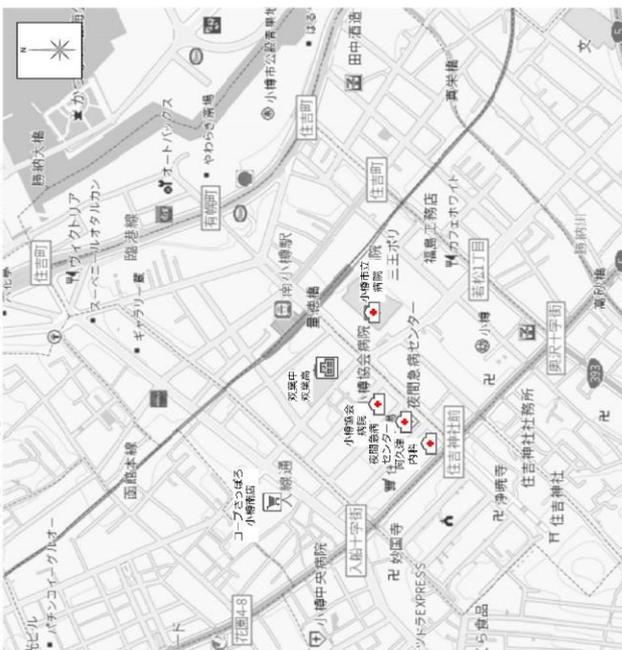
利用頻度 ①.週4日以上 ②.週1~3日 ③.月1~3日 ④.ほぼ利用しない

利用目的 ※複数回答可 ①.通勤 ②.通学 ③.業務 ④.買い物 ⑤.レジャー(遊び、飲食、散歩、観光等) ⑥.通院 ⑦.その他()

具体的な目的地(回答可能な範囲)
どのような利用状況が多いでしょうか

南小樽駅からの移動手段 ①.徒歩 ②.自家用車 ③.オートバイ ④.自転車 ⑤.タクシー ⑥.送迎 ⑦.バス ⑧.その他()

問2: JR南小樽駅から利用する道路を教えてください。



問3: 駅から目的地間の道路でお困りの点を教えてください。(複数回答可)

①.歩道の段差が多い ②.歩道の幅が狭い(歩道がない) ③.点字ブロックがわかりづらい
④.青信号の時間が短い・時間内にわたりきれない ⑤.照明が暗い
⑥.住吉神社前の横断歩道協が使いつらい・不要 ⑦.冬期間、歩道の幅が狭い
⑧.冬期間、歩道の段差が大きいきい・すべる
⑨.その他()

問4: JR南小樽駅を利用する際にお困りの点を教えてください。(複数回答可)

①.歩道から駅の間勾配が大きいきい・階段がある
②.歩行者と駅前広場に入出入りする自動車と交差して危険 ③.歩道から駅の間照明が暗い
④.エスカレーターがない ⑤.多目的(バリアフリー対応)トイレがない
⑥.子供用トイレがない ⑦.おむつ交換スペースがない ⑧.駅構内に点字ブロックがない
⑨.障がい者の案内表示がない ⑩.冬期間、歩道から駅の間通路が歩きにくい、
⑪.冬期間、駅舎玄関付近が歩きにくい・すべる ⑫.観光地までの案内表示が不足している
⑬.その他() ⑭.特になし

問5: どこから来ましたか。

①.小樽市内 ②.小樽市外 ③.北海道外 ④.その他()

その他(都見)	性別	年齢	状況	時間帯
	M	~15		
	W	~64		
		65~		

<調査員記入欄>

ご協力ありがとうございました。